

## お取引先との公正な関係を維持します

お取引先に対してオープンで公平な取引機会を提供するとともに、法令および契約を順守して公正な関係を維持し、長期的な視野のもと、相互信頼に基づく共存共栄の実現に取り組みます。



### 調達基本方針

企業行動指針で「公平・公正・透明な企業活動」「公正な取引」などを掲げ、企業行動宣言（CSR方針）においては「サプライヤーなどの取引先を尊重し、長期的視野に立って相互信頼に基づく共存共栄の実現に取り組むこと」などを明記しています。これらを受けて、調達の基本方針として「オープンで公平・公正な取引」「サプライヤーとの共存共栄」「CSRの推進」を掲げています。

### オープンで公平・公正な取引

お取引先からの提案をオープンに募り、平等な条件でお取引先を選定しています。

調達部門の所属員には関連法令に関する教育を実施するとともに、調達担当者は年1回、調達保有能力・スキルの確認を実施しています。

さらに、コンプライアンスラインをお取引先にも開放しています。

### 相互信頼に基づく共存共栄

お取引先との相互信頼に基づく共存共栄をめざし、お取引先との連携の強化を図るため、毎年、生産動向説明会を開催し、生産情報を共有しています。また、お取引先95社と当社で構成される協力会「天栄会」では、テーマ研究部会の活動などを通じて会員各社との交流を図っています。

### CSRの推進

お取引先にもCSRを推進いただくため、さまざまな場で啓蒙・調査・点検をお願いしています。

主要なお取引先には、「仕入先総会」で、デンソーテンの事業方針とともに、コンプライアンス、化学物質管理など、CSRに関連した方針についてもお伝えしています。

また、グリーン調達については、「グリーン調達ガイドライン」最新版をWeb上で開示し、ガイドラインを順守した調達を要請しています。

## TOPICS

### 天栄会 テーマ研究部会で、災害時緊急ガイドラインを見直し

天栄会では、会員各社と当社の双方に共通する「重要課題」を追求するテーマ研究部会が複数活動しています。そのひとつとして、2018年度は「災害時緊急ガイドラインの見直し」をテーマに活動しました。具体的には、大雨・豪雨の発生時の状況確認方法および連絡方法などにおける課題を抽出し、改善を提案。その成果は、他の研究部会の報告とともに、「テーマ研究部会活動報告会」で発表され、ガイドラインの改訂に反映されました。